

兵庫県のみ漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 7号)

スケルトネマを中心として前回(12/21)調査と同種の珪藻が、調査地点毎で発生量に大小ありますが海域全般に確認されます。今回調査では明石海峡部周辺海域の海水の影響が見られておらず、窒素はこれら珪藻が多かった東部から北角地点で $1 \mu\text{g-at/L}$ 以下、中央から西部で $1 \mu\text{g-at/L}$ 台半ば～ $2 \mu\text{g-at/L}$ 台と海域全体的に前回調査より減少した値となっています。

(水温) 漁場平均 11.9°C 。平年比 0.2°C 、昨年比 1.6°C ともに低い。(塩分) 平均 32.11psu 。前回(32.13)と概ね同値。
 (栄養塩、珪藻) 小型珪藻のスケルトネマが主体となってコシノディスカスやキートセロス、連鎖して肉眼視される筒状の珪藻(ギナルディア・デトヌラ)等数種が全域で見られ、特に東部域で多く確認された。年末年始に数日間続いた季節風により、これら珪藻が多く栄養塩の低い西播東部～東播西部漁場地先の海水(水温が低い)がこの海域に更に波及していると考えられ、また明石海峡部周辺海域の窒素も $2 \mu\text{g-at/L}$ 台後半となっており、鹿ノ瀬漁場全体的に栄養塩が減少していると思われる。

| | 前回値 | 今回値 | 平年値 | 昨年値 |
|----|------|------|------|------|
| 水温 | 14.3 | 11.9 | 12.1 | 13.5 |
| 窒素 | 2.2 | 1.4 | 4.5 | 3.1 |
| リン | 0.54 | 0.52 | 0.56 | 0.61 |

(12/21) (1/6)

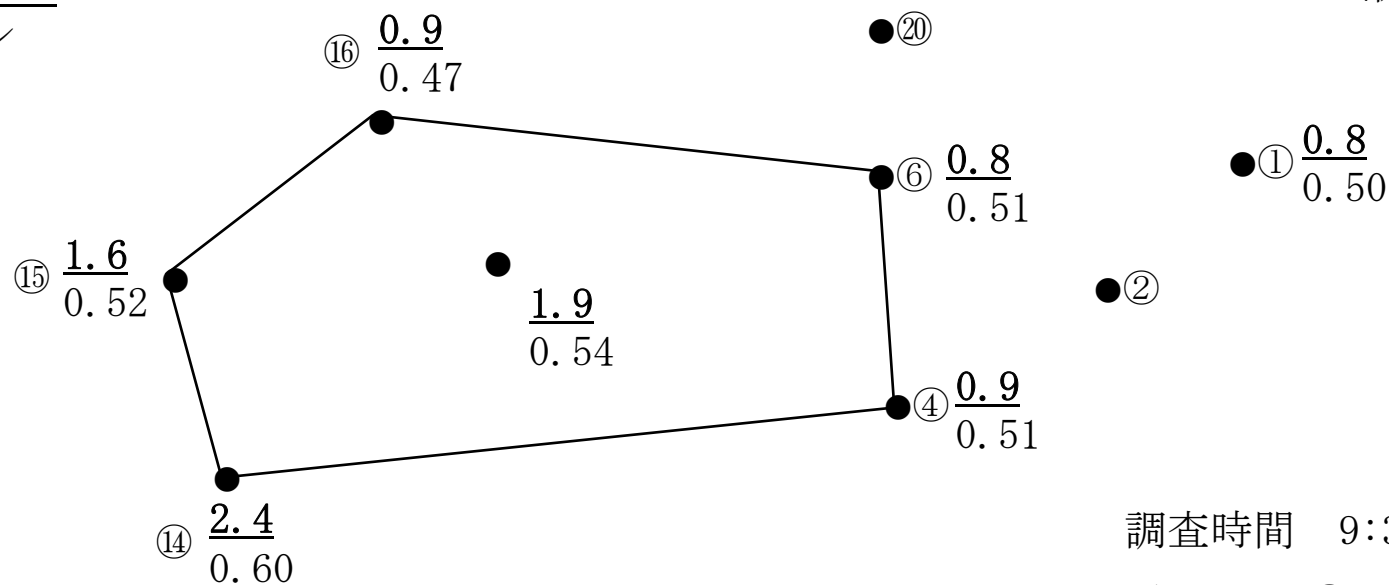
2021年 1月 4日調査

栄養塩図

潮：上げ潮

窒素

リン



調査時間 9:30～10:13

(カンタマ① 7:40 干潮)

水温・塩分図

水温

塩分

